経営理念:生徒の姿で教育の成果をみせる学校

校長室の窓から

校訓:勧学

長門市立深川中学校 校長室だより 2021.11.15 №28

深川小学校+萩総合支援学校分室の児童が本校のグラウンドに集合

雨の中、深川小中合同避難訓練



11月8日(月)5校時、深川小学校と合同で大雨や土砂災害の避難訓練を行いました。

屋休みに雨が降り始め、中学生は傘を持っていない者が多いので、一般生徒は訓練に参加せず、教室内で映像を視聴することで、災害発生時に大切なことを学びました。

誘導を担当した生徒は、小学生が来るのを 待って、グラウンドの集合場所まで誘導し、 自分の役割を果たしていました。小学生も、 みんな静かに移動していて感心しました。

災害には、地震や津波、火災などがありますが、私たちにとって一番身近で、被害に遭う可能性が高いのが、台風や大雨による水害だと思います。今から6年前の8月下旬には、本校のグラウンドから大量の雨が流れて道路の側溝の水があふれ、深川小校舎のフロアが浸水したことがありました。また、本校でも、8年前には夕方の一時的な集中豪雨で徒歩での下校が難しくなり、昇降口まで列を作って電話

の順番を待ち、遅くまで迎えが来るのを待ったことがあります。

全国各地で起こる洪水や土砂災害の被害は、年々ひどくなっている印象があります。事前に市のハザードマップ(インターネットで閲覧可)等で自分の住む場所の状況を確認したり、いざという時の避難場所や非常持ち出し品の準備等を家族で確認し合ったりすることが大切になります。学校でも、引き続き機会をとらえ、防災の意識を高めるための指導を行っていきます。

(1年生は、専門家による防災出前授業を29日に行います)

■3年生進路手続き説明会校長挨拶概要■

11月12日(金)の午後から、3年生と保護者の方を対象に、進路手続き説明会を開きました。ご来校いただいた保護者の皆様には、お疲れ様でした。

会の始めの校長挨拶の中で、次の3点をお願いしました。

- 1 進路の決定は、家族や担任とよく相談をして決めること
- 2 進路関係の書類の提出は、必ず締め切りを守ること
- 3 大事な時期であることを自覚し、軽はずみな行動を慎んで、

深川中学校区探検 その[3

【長門市役所ロビーの大型写真】

長門市役所のロビーには、高さ160 cm、幅515 センチの写真が飾ってあります。萩市の写真家、下瀬信雄さんが寄贈されたもので、「王子山から-長門市仙崎-」というタイトルが付いています。コンピュータで合成された人物や乗り物、鳥などが貼り付けてあり、細部までじっくり眺めるといろいろな発見があって楽しい作品です。



挨拶や言葉遣い、服装など、あたりまえのことがあたりまえにできるようにしっかり心がけること 進路の実現については、家族の理解や協力、支援が必要となってきますので、よろしくお願いします。

【学舎の隅で】 ▼先週金曜日、英語の研修会が本校で開かれ、参加者の中に8年前に本校を卒業 した教え子の姿がありました。社会人として成長した彼と再会して、懐かしさがこみ上げてきました。